特色
2

生徒が自ら学びたくなる教科書

「赤,青,黄の色水を使って十二色相環をつくってみよう」
そう呼びかけると,生徒の目は輝き活動に対して意欲的に取り組みます。
他者と学び合い,ときに失敗もしながら,混色の知識を実感的に理解していきます。
深い学びへの第一歩は,自ら学びたくなることだと私たちは考えています。
生徒が自ら主題を生み出し表現する意欲を持てるように,
身近な対象を扱う題材や,発想や構想の手立てなどを
掲載しています。
また,さまざまな状況の生徒にも作品と出会う楽しさや
実感的な理解を味わってもらうために,
実物の鑑賞体験に近い造本や印刷による
色味の再現を大切にしました。

※混色の知識を実感的に理解しながら
色相環について学ぶ授業の一例です。

主題を生み出す発想や構想の手立て･･･p.20
作品を体感できる原寸大図版･･･p.22
高精細印刷の浮世絵･･･p.24
折って実感, 屏風のしかけ･･･p.26
QRコンテンツの充実･･･p.28
学びを支える巻末資料･･･p.30

主題を生み出す発想や構想の手立て

生徒の「やってみたい」を引き出し，自ら主題を生み出せるように，たくさんのヒントを掲載しました。さまざまな作品や情景写真，作者の言葉を取り上げることで，発想や構想に関する資質・能力を育み，生徒一人一人の表現の幅が広がるように配慮しました。

アイデアスケッチや作品をヒントに

発想を引き出し，構想を深める手掛かりとなるアイデアスケッチや生徒作品，作家作品を多数掲載しています。

1p.48-49「わくわくコミュニケーション」

生徒作品　蛇口
［アクリル・紙／35.5×35cm］
作者の言葉　いつもボツンとそこにあり，きれいな水を出し，光に当たって独特のさびしさと美しさを持つ，この蛇口にひかれました。

1p.16-17「なぜか気になる情景」

作家の発想方法を紹介

メモ描きをノートに貯めることからアイデアを生み出すアーティストの鈴木康広さん。本教科書では，中学生にも分かりやすい発想や構想の手立てをインタビューで伺いました。

1p.58-59「発想・構想の手立て」

粘土は重く乾きやすい。素材の特徴をつかんで思い通りにつくろう。

1p.52-53「暮らしに息づく土の造形」

情景写真を多数掲載

素材の特徴から着想を得たり，活動写真から「自分は，こうやってみよう!」と主体的に考えたりできるような，制作のヒントが詰まっています。

空間に影をつくろう

影にも着目し空間を飾りましょう。材料や光源の工夫によって変わる光や影の表情を楽しみましょう。

2・3上p.36-37「ジジジチカピカ ポッ ポッ パッ」

作者の言葉

作品の主題や，工夫したポイントが分かり，発想や構想を深めるヒントになります。

作者の言葉　今の自分が好きではありません。自信がなくて，努力が続かなくて……だめな自分を顔いっぱいに表現しました。色づかいを明るくしたのは，これから明るくなれるために頑張ろうという想いです。

2・3下p.8-11「今を生きる私へ」

興味を広げるコラム

題材のねらいに関連した海外文化の紹介など，学びが広がる情報を掲載しています。

2・3下p.42-43「心がほっとなごむもの」

作品を体感できる原寸大図版

より実物の作品鑑賞に近い体験を生徒にしてもらいたいと願い，原寸大の鑑賞図版を多く掲載しました。

紙面サイズを生かした迫力のある「火焔型土器」

2・3下p.48-49では，火焔型土器を全面に掲載することで，教科書を開くと両手で実物の作品を持っているかのように感じられる仕掛けにしました。ダイナミックな印象や細部の工夫を見ることができるため，生徒も自然と造形に興味を持ち，作品との対話が深まります。

作家の筆あとが追える巻頭オリエンテーション

2・3上p.2-4のオリエンテーションでは，ゴッホとモネの作品を原寸大で掲載し，筆づかいや描き方などの技法と，作者の思いを考えることの両面から鑑賞を深められる構成にしています。

2・3上p.2-5「学びの実感と広がり」　フィンセント・ファン・ゴッホ「星月夜」一部

原寸大

原寸大の図版を
マークで示しています。

原寸大鑑賞図版一覧

作品数 7点

学年	頁	作品名
1	表紙	真珠の耳飾りの少女
	29	遮光器土偶
2・3上	2-4	星月夜
		印象―日の出
	28-29	神奈川沖浪裏
2・3下	25	誕生
	48-49	火焔型土器

作品の魅力が伝わるA4ワイドの判型

本教科書の判型は，A4ワイド判（見開き幅45.9cm）です。作品を大きく掲載することで，鑑賞活動をより充実して行えるようにしました。2・3下の火焔型土器はA4ワイド判のため，原寸大で左右幅全てを掲載することができました。

高精細印刷の浮世絵
全ての生徒に実物に近い色味と刷りを

2・3上p.26-29「浮世絵はすごい」に掲載されている3作品の浮世絵は，より実物に近い図版で鑑賞活動を行っていただけるように，特色インク（※）と高精細印刷を用いて色味や細部の彫りの再現に努めました。

※カラー印刷は，通常C（シアン），M（マゼンタ），Y（イエロー），K（キーカラー：黒）の4色のインクで表現されます。「神奈川沖浪裏」の色彩面での特徴である2種類の藍色を忠実に表現するため，CMYK以外にも2色の特色インクを用いました。

2色の藍を鑑賞できる葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」

波に使用されている2種類の藍の違いや，白波の繊細な陰影など，実物に近い色味を感じることができます。ベロ藍の輸入によって表現の幅が広がった浮世絵の文化や，色の学習にもつながります。

2・3上p.28-29「浮世絵はすごい」

伝統的に使用されていた，植物由来の藍。

海外から輸入された顔料のベロ藍（プルシアン・ブルー）。北斎ブルーとも呼ばれ，鮮やかな発色が特徴。

初摺の作品データを使用

浮世絵は摺りを重ねるごとに版木が摩耗し，細部の表現のシャープさが薄れていきます。本教科書では，すみだ北斎美術館所蔵の初摺の作品を撮影した高精細データを使用しました。

背景の雲まで鮮明に刷られています。

北斎ブルー再現のために

より実物に近い色を出すために製版職人が何度も色を調整し，すみだ北斎美術館館長の橋本光明先生と，浮世絵の研究者である内藤正人先生が色校正に関わりました。

藍の調子を出すために
インクを何度も練り直します。

刷り上がりを入念に確認します。

2・3上p.27「浮世絵はすごい」

彫りのすごさを実感する喜多川歌麿の「当時三美人」

丹念に彫られた髪の毛一本一本の線まで見ることができます。2・3上p.25「浮世絵の制作工程」と併せて鑑賞することで，彫師の技のすごさを実感できるような構成にしました。

実物と遜色のない北斎ブルーを原寸大で，ぜひ楽しんでください。

当館が所蔵している「神奈川沖浪裏」は，**北斎が色味を監修した初摺の作品**です。摺り始めから200枚程度を初摺と言い，本作はその前半の特にきれいに摺られたものです。実物は1年に1度しかお見せすることができませんが，本教科書では，**全く同じと言えるほどの印刷で鑑賞**していただけます。

著作者
橋本光明（はしもとみつあき）先生
（すみだ北斎美術館館長）

「神奈川沖浪裏」についての解説をご覧いただけます。

江戸時代の人物画の見どころが再現されています。

人物を描いた浮世絵は，髪の毛の生え際が見どころになっています。**通常は，つぶれてしまう細かな部分なのですが，本教科書では丁寧に印刷**されていて，実物をイメージするにはとてもよいでしょう。**当時の人と同じような感覚で作品を鑑賞**することができます。

内藤正人（ないとうまさと）先生
（慶應義塾大学教授
国際浮世絵学会常任理事）

「当時三美人」についての解説をご覧いただけます。

折って実感，屏風のしかけ
立てて鑑賞できる二つの国宝

本教科書は，生徒が知識を実感的に理解するための工夫をしています。美術1p.32-37「屏風，美のしかけ」では，屏風の奥行きや見え方の違いを実感できるように，実際に折って立てて鑑賞できる観音開きの造本にしました。作品解説や関連した知識と併せて学習することで，より作者の思いを考え，生徒同士で対話的な活動を行うことができます。

観音を開ける楽しさ 尾形光琳の「燕子花図」

両観音の中面には，尾形光琳の「燕子花図」の右隻を掲載し，屏風の絵の立体感を十分に感じられるように配置しました。

作品のモチーフに触れる

作品解説では，伊勢物語の和歌が発想のきっかけになったことや，燕子花の写真を紹介しています。

1p.32-37「屏風，美のしかけ」

立たせやすさに配慮しました

通常のページよりも厚い用紙を使用し，立ちやすいように造本上の配慮をしました。

表面には，俵屋宗達の「風神雷神図屏風」

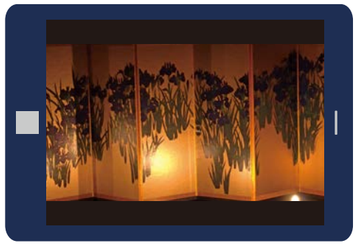
観音ページ中面に掲載の「燕子花図」と折が合うように配置しました。

屏風についての知識も掲載

基本的な屏風の仕組みを解説し，鑑賞する際にも確認ができるようになっています。

QRコンテンツで鑑賞する

屏風が暗い部屋に置かれた場面を想定し，複製品をろうそくの光で照らした動画を収録しています。



対話しながら深まる学び

鑑賞を通して感じたことを基に，生徒と作品や生徒同士の対話が生まれます。多様なものの見方・考え方が育める授業展開がしやすいページ構成を心掛けました。

QRコンテンツの充実

紙面に掲載されているQRコードから,学習を深めるためのコンテンツをご覧いただけます。動画や作品のスライドショーなどを収録し,紙面との併用や,家庭学習にもご使用いただけるように工夫しました。

美術1の表紙作品「真珠の耳飾りの少女」は,オランダの所蔵館から取り寄せた高精細データを使用し,原寸大で掲載しています。

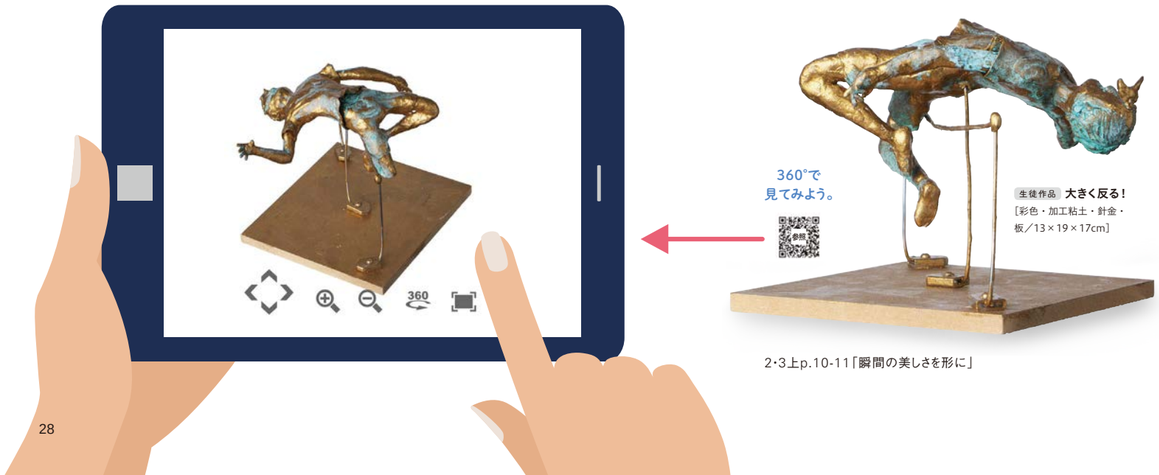
表紙作品の関連動画で鑑賞が深まる

各冊の裏表紙には,表紙作品に込められた作者の思いや,描かれた背景を紹介する動画を収録しています。生徒の興味を引く内容で授業の導入にも活用できます。

美術1では,俳優の深川麻衣(ふかがわまい)さんほか,画家や研究者の合わせて3名の方に「真珠の耳飾りの少女」の見方について語ってもらいました。

表現の幅がさらに広がる360度鑑賞

タッチ操作で,見たい角度や距離感から立体作品を鑑賞し,動勢や量感,細部の工夫を捉えることができるため,表現活動にも役立ちます。



2・3上p.10-11「瞬間の美しさを形に」

各冊のコンテンツ数

美術1 30点　美術2・3上 9点　美術2・3下 8点

実際にご覧いただけます

教科書QRコンテンツ一覧

学年	頁	教科書の構成	題材名／資料タイトル	コンテンツ内容	種別
1	8	オリエンテーション	この教科書で学ぶみなさんへ	教科書ガイダンス	動画
	15	絵や彫刻など	じっくり見ると見えてくる	生徒作品「いくら」	作品を360度回転して見られる画像
	15	絵や彫刻など	じっくり見ると見えてくる	生徒作品「たけのこ」	作品を360度回転して見られる画像
	33	鑑賞	屏風,美のしかけ	風神雷神図屏風	作品鑑賞動画
	37	鑑賞	屏風,美のしかけ	燕子花図	作品鑑賞動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	スパッタリング	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	マーブリング	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	コラージュ	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	ストリング	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	フロッタージュ	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	デカルコマニー	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	ドリッピング	技法の説明動画
	61	資料	さまざまな技法で描く	吹き流し	技法の説明動画
	64	資料	木版画	彫刻刀の種類と特徴	技法の説明動画
	64	資料	木版画	下絵の転写	技法の説明動画
	64	資料	木版画	彫り進み版画	技法の説明動画
	64	資料	木版画	一版多色版画	技法の説明動画
	64	資料	木版画	彫刻刀の持ち方	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	電動糸のこぎりの準備	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	電動糸のこぎりで切る	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	電動糸のこぎりで切り抜く	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	やすりで削る 紙やすりで磨く	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	小刀で削る	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	ニスで仕上げる	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	模様を彫る 薬研彫り 菱合い彫り	技法の説明動画
	66	資料	木工の技法	模様を彫る 技法を組み合わせて	技法の説明動画
	67	資料	焼き物をつくる	たまづくり	技法の説明動画
	67	資料	焼き物をつくる	ひもづくり	技法の説明動画
	67	資料	焼き物をつくる	板づくり	技法の説明動画
	裏表紙	表紙		ヨハネス・フェルメール「真珠の耳飾りの少女」	作品解説動画
2・3上	8	オリエンテーション	この教科書で学ぶみなさんへ	教科書ガイダンス	動画
	10	絵や彫刻など	瞬間の美しさを形に	生徒作品「勝利の瞬間」	作品を360度回転して見られる画像
	11	絵や彫刻など	瞬間の美しさを形に	生徒作品「大きく反る!」	作品を360度回転して見られる画像
	14	絵や彫刻など	動き出しそうな 動物たち	生徒作品「アライグマ」	作品を360度回転して見られる画像
	22	鑑賞	なんでこれが美術なの?	レアンドロ・エルリッヒ「スイミング・プール」	スライドショー
	23	鑑賞	なんでこれが美術なの?	オラファー・エリアソン「The weather project」	作品鑑賞中の動画
	48	鑑賞	憩いを生み出す場所	「天理駅前広場コフフン」	作品解説動画
	59	資料	絵巻物の世界	絵巻物の開き方	動画
	裏表紙	表紙		東山魁夷「緑響く」	作品解説動画
2・3下	6	オリエンテーション	この教科書で学ぶみなさんへ	教科書ガイダンス	動画
	11	絵や彫刻など	今を生きる私へ	生徒作品「今と思い出」	作品を360度回転して見られる画像
	24	鑑賞	あの日を忘れない	池田学「誕生」	作品を拡大して鑑賞できる高精細画像
	29	鑑賞	あの日を忘れない	パブロ・ピカソ「ゲルニカ」	スライドショー
	34	デザインや工芸など	自分へ贈る卒業記念品	木箱の木彫作品(生徒作品)	スライドショー
	40	デザインや工芸など	動きを生かして印象的に	大分県PR動画「シンフロ」	作品解説動画
	41	デザインや工芸など	動きを生かして印象的に	コマ撮りアニメーションでCMづくり	アニメーション
	裏表紙	表紙		サンティアゴ・カラトラバ「オキュラス」	作品解説動画

学びを支える巻末資料
3冊合計16ページ増で充実の内容

生徒の主体的な活動をサポートできるように，題材に関連する資料を，技法・色彩・鑑賞に分けて各冊の巻末に設けました。現行教科書よりも3冊で合計16ページ増やし，各学年の題材に対応した内容で生きて働く知識及び技能の習得が図れる構成にし，先生の授業準備の負担軽減にも考慮しました。

学びを支える資料 技法

安全で確かな技能の習得

安全指導のサポート　⚠注意しよう

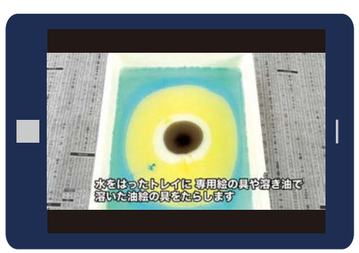
特に安全指導が必要なものについては，マークで示し，生徒への注意を促します。

1p.64「木版画　彫刻刀の持ち方」

技法を動画で確認

表現活動をよりサポートできるように，QRコンテンツで技法の流れが確認できます。

1p.61「さまざまな技法で描く」



学びを支える資料 色彩

〔共通事項〕形や色彩を捉えて

身近な形や色彩に気付く

動植物や風景などを，「造形的な視点」で見直す資料を掲載しています。

1p.68-69「自然界や身の回りにある形や色彩」

色相環，三原色など色彩の基本を押さえる

色彩の基本的な知識を押さえるとともに，色から受ける印象を実感的に理解できるように，分かりやすい図版を用いて説明しています。

日本の伝統色を深く知る

2・3上では日本の伝統色と関連する図版を掲載し，季節や自然物から名付けられた意図を実感できるようにしました。

2・3上p.65「日本の伝統色」

学びを支える資料 鑑賞

美術や美術文化の鑑賞をさらに充実

題材に関連した鑑賞資料

材料についての知識や，作家の紹介などを掲載し，各冊の題材ページと併せて学びがより深まるように構成しました。

1p.65「材料を知ろう」

2・3上p.50-51
「岡本太郎“芸術はみんなのもの”」

地域の美術や伝統工芸に触れる

生徒が身近な美術に触れ，愛好心を育むきっかけとなるように，美術館の役割やさまざまな地域の美術館の紹介，パブリックアート，日本の世界文化遺産，伝統工芸，美術文化の継承に関する取り組みなどを掲載しました。

2・3下p.53「受け継ぐ伝統と文化」

4ページで紹介する美術史年表

日本美術と世界の美術について，各時代の解説も加えながら紹介しています。

2・3上p.60-63「日本美術と世界の美術の歩み」

絵巻物の世界

「鳥獣人物戯画」を一つの例として，絵巻物での表現による面白さや，絵巻物の開き方の資料を掲載しています。